



女優たちによる朗読

夏の雲は忘れられない

ヒロシマ・ナガサキ一九四五年

七十一年目の夏。
あの日のことを
多くの人に伝えたい。

「夏の会」

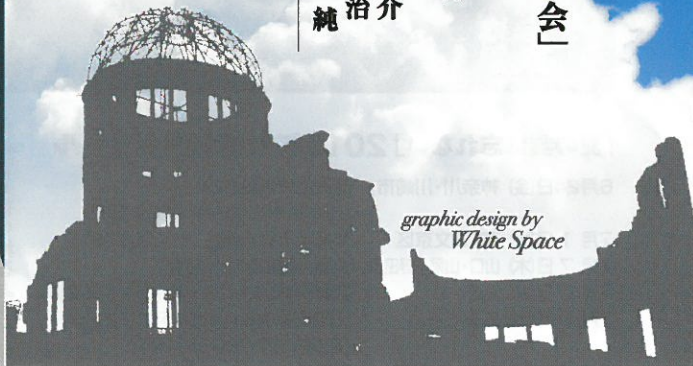
(五十音順) 写真: 右上から左下へ

岩本多代 高田敏江
大橋芳枝 寺田路恵
大原ますみ 中村たつ
大森暁美 日色ともゑ
長内美那子 柳川慶子
川口敦子 山口果林
北村昌子 山田昌
神保共子 渡辺美佐子

各公演には
「夏の会」の女優6人と
地元有志が出演します。

構成・制作「夏の会」
演出 城田美樹
照明 鶴飼守
音楽 池辺晋一郎
効果 秦大介
舞台監督 稲葉対介
制作協力 釘崎康治
地元朗読指導 村田純
声 小沢昭一

graphic design by
White Space



「夏の会」全国縦断公演2016

出演者：岩本多代・大橋芳枝・大原ますみ・川口敦子・日色ともゑ・柳川慶子・地元有志5名(公募)

8/13(土)

13:30 開場 ▶ 14:00 開演 (75分) 終了後交流会
ウエスタ川越 大ホール (1F)

大人 2,000円 (当日 500円増) 小・中・高 1,000円

後援：川越市・川越市教育委員会・(公財)川越市施設管理公社

主催：NPO法人Peaceやまぶき Tel/Fax 049-265-4631

チケット発売開始 6月5日 取扱 川越市やまぶき会館 Tel 049-222-4678・川越西文化会館(マルチ) Tel 049-233-6711
川越南文化会館(ジョイフル) Tel 049-248-4115・ウエスタ川越(窓口販売のみ 9:00~19:00)・川越福祉の店 Tel 049-225-2940(土日祝を除く)

あの夏を語り継ぎ、伝え続けてほしい。

あの日を伝えたい私たち

脚本家 小山内美江子



あの夏の日、私は十五歳でした。八十六歳となった今日まで生き抜いて来られたのが不思議な思いですが、小学校、中学校の同級生が欠けはじめております。

そして、この公演の継続をがんばっていらしたすべての皆様のお仲間からも、あの日のような青い空のかなたへ旅立られてショックでした。だからこそ、伝え続けなければならぬ、それがこのあとを生きる若い人、幼い子らへの私たちの務めです。切にそう思って、その思いだけでも勝手にお仲間入りさせて頂いています。日本各地へ歩み続けている皆さんと一緒に移動できないのが残念ですが。

私には、ちゃんと聴こえて来ます。あの夏の日の舞台が確実に人々の胸に届いている鼓動を。

ひんぐー！

作曲家 池辺晋一郎



あの忌まわしい戦争を未来永劫二度と繰り返さないために最も必要なことは「語り継ぐ」ということ。戦争からの71年の歳月が、その必要性を深めています。さらに福島原発事故、

原爆の怖ろしさを実感として捉えてきたこの国が、隠れ蓑に包まれたその怖ろしい凶器を保持してきたとは！

今も戦火が絶えず、原発を点在させているこの地球…。世界中の人々が平和で静かな日々を送ることができないその時まで、「語り継ぎ」の努力を惜しんでほらないのです。

「継ぐ」と言いました。継続がもし途絶えてしまったら…。それは戦争のまた原発の虚しさを、苦しみを、悲しみを知らない人が増えることを容認することに他なりません。

女優たちの「語り継ぎ」は、母の心。そして、君死にたもうことなかれと歌った与謝野晶子の心。僕は音楽でここへ寄り添いました。たくさんの方の心が集う、ここへ！

年月を超えて、語りかけてくる数多の言葉がある。

あの日、ヒロシマ・ナガサキが遺した、いのちを見つめた言葉たち。あるものは歴史の証言者として。あるものは人と人の絆の大切さを、私たちに伝えている。



あの日を知らない子供たちの声
公演を観た中学生の感想文より

- ◆ 被爆者たちは、どんな思いで亡くなっていったのか考えました。今いない父に会いたくなりました。いつもは喧嘩してしまう弟にもなぜか「ありがとう」と言いたくなりました。(中1女子)
- ◆ 今の僕たちはとても平和だと思います。でも他の国ではまだまだ紛争が起っています。(中2男子)
- ◆ アメリカ兵が日本人に対して感情が芽生えたところ、心が残りませんでした。(中3男子)
- ◆ 人間を傷つけるのも人間で、世の中を変えるのも人間だと思ふ。(中3女子)
- ◆ 「いじめ」と重なった部分がありました。いじめは戦争と同じだと思います。(中1女子)
- ◆ なぜ戦争が起きたのだろう。なぜ核兵器が開発されたのだろう。たくさん「何故」でいっぱいになりました。(中3女子)
- ◆ 人の命はほんの一瞬でなくなってしまうのだと思いました。福島の一部地域の放射能は、まるで広島のようにです。(中2男子)
- ◆ 女優さんと一緒に舞台上に立った同級生の朗読が上手でビックリした。(中2男子)
- ◆ あの悲しみを生き抜いた子供たちの笑顔が私たちにパワーをくれるようだった。(中2女子)

「夏の雲は忘れない」2016年公演スケジュール

6月24日(金)	神奈川・川崎市	西生田成瀬講堂 (日本女子大学附属中学校 貸切)
7月1日(金)	東京・文京区	跡見李子記念講堂(跡見学園 貸切)
7月7日(木)	山口・山陽小野田市	山陽小野田市文化会館
7月8日(金)	広島	広島市青少年センター(幟町中学校 貸切)
7月9日(土)	広島	三宅の森 Nexus21 デネブホール (広島なぎさ中学校 貸切)
7月10日(日)	広島・三原市	三原リージョンプラザ文化ホール
7月12日(火)	広島	広島市佐伯区民文化センター (三和中学校 貸切)
7月16日(土)	東京・八王子市	江角記念講堂(東京純心女子学園)
7月18日(月)	長野・駒ヶ根市	駒ヶ根市文化会館 大ホール
7月24日(日)	福岡・春日市	春日市ふれあいセンター
7月29日(金)	新潟・十日町市	十日町市民会館
7月30日(土)	長野・長野市	ホクト文化ホール(長野県民文化会館)
7月31日(日)	岡山・勝央町	勝央文化ホール
8月13日(土)	埼玉・川越市	ウェスタ川越
8月27日(土)	岐阜・美濃加茂市	美濃加茂市文化会館